デジタルサイネージ登場!

【デジタルサイネージって？？】
駅の構内や観光施設などで、大きな画面に表示された広告や掲示板のようなものを見たことはありませんか？
それが、**デジタルサイネージ**です！

かっこよく言ってますが、要はすごくでっかいタブレット端末ですね。

そのデジタルサイネージが、日光湯元ビジターセンターにもやってきました！わー！

画面に直接触れることで操作でき、天気や観光の情報、交通状況などリアルタイムで確認することができます。

実はまだ仮設置の段階で、情報も不十分な状態なのですが、お客様が使いやすいよう、これから随時調整していく予定です！

ビジターセンターにお越しの際はぜひとも触ってみてください！

ビジターセンターの開館時間

【3 月】9:30～16:30（水曜休館）

【4 月～5 月】9:00～16:30（無休）

奥日光の自然情報誌
楓通信 No.140
発行：自然公園財団日光支部
TEL：0288-62-2461

2020 年 3 月初旬発行
季刊　無料
次号 2020 年 6 月初旬 発行予定

『楓通信』購読料について
「楓通信」133 号（平成 30 年 6 月発行）より、本誌を無料とさせていただきました。133 号以降の新規購読料金は 2 年単位（発行数 8 部）で 1,000 円（送料・手数料・税込）となります。

不明点や質問がございましたら、楓通信担当まで連絡くださいますようお願い申し上げます。　TEL：0288-62-2461

奥日光の自然情報誌
楓通信
2020 年　No.140
3-5 月号

※今号は少々趣向を変えてお送り致します。

今号の特集

その①　One Team　～脱サラ女子のビジターセンターな日々～

その②　戦場ヶ原を守るヒーロー？！　闘え！公園班

奥日光歳時記

令和２年 冬

冬の前白根へ

良く晴れた日の湯元から見上げる、前白根山頂へと続く稜線は、純白に覆われ優美な曲線を描いている。その頂から望む絶景を目指し、この冬初めて登った。寒さと冬山装備の重さが身体に伝わり、疲労が重なる。一歩、一歩、慎重にルートを辿る。

山頂近くになると思いのほか雪は少なく、ワカンを外してみた。パウダースノーがさらさらと脚に纏い心地よい。新雪に映るダケカンバの影と、深いブルーの空が手招きしているようだ。この季節にしか出会えない神々しい光景に包まれ、不思議な力に後押しされるかのように、前白根山へと歩みを進めた。（T.H）

新連載！？※　第１回 One Team

～脱サラ女子のビジターセンターな日々～

※本当に連載されるかどうかは、皆さまからの反響次第（笑）

ビジターセンター職員のトッキー（T.H）です。新連載！？はビジターセンターでの日々の想いや現実を‘ゆる～く’つぶやきます。

ビジターセンターって何してるの？って思っている方、田舎暮らしに憧れている方、移住を考えている方の参考になれば幸いです。

私がビジターセンターに勤務したのはかれこれ２年前。都会暮らしが長くペーパードライバー歴 18 年の私は勤務開始４日目にして、国立公園を管理する会社にいながら、通勤時、運転操作ミスにより戦場ヶ原の歩道ポールを破壊し、車は廃車になりました。しめて△百万円(-。-)y-。サラリーマン時代の貯金はほぼ吹っ飛びました((+_+))。いきなりの田舎車社会の洗礼です！！それ以来、私が運転しようとすると同僚が『運転かわりましょうか？？（内心：こいつの運転じゃ命がいくつあっても足りん！！）』と言ってくれるようになりました（笑）ある意味ラッキ～☆彡

お仕事では、私は通称『ビジター班』に属しており、主にビジターセンターでの情報提供や自然情報の発信、自然ガイド等の業務を担当しています。ビジターセンターはお客様からの様々なお問い合わせ、ご質問等があります。例えば、登山道の状況、花、野鳥、昆虫等の名前や見られる場所、子どもの迷子、戦場ヶ原にいるが今自分がいる場所が分からない、湯滝の下にスマホを落としてしまった、転倒して骨折したかもしれない、etc...。勤務して間もないころは、こんな様々な案件に日々右往左往していました。到底、１人ですべてに対応できるわけもなく。そんな時、とっても心強い知識の泉があります。弊社は転職組が多いおかげで、個々に様々な専門性や得意分野を持つ人がいます。花や樹木などの植物が得意な人、歴史や地質が得意な人、野鳥等動物が得意な人、登山が得意な人、救急救命が得意な人、施設管理が得意な人、児童教育が得意な人、etc...。そんな最強メンバー（ビジターセンター全員）により、大体の案件は解決できます。まさにビジターセンターOne Team！この One Team に助けられながら、日々お客様のため、奥日光のために日々奮闘しています。

色んな人に助けられてばかりの私ですが、最近思うことは、奥日光により多くのお客様に来ていただき、日々の疲れを癒して行ってほしい。お客様が来たい湯元になるために、非営利法人である弊社が民間企業ではできないこと、民間ではやりづらいことをこの One Team で仕掛けていきたいということ。そしてお客様のため、奥日光のためにお役に立てればと思う今日この頃なのでした。次回 連載決定して次に繋がったなら、弊社所長の『奥日光への熱い想い！』が聞きたいな～。以上、前座のトッキーでした。

文・宮城

戦場ヶ原を守るヒーロー?!

闘え!公園班

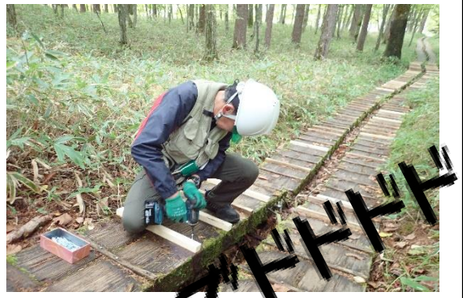
説明しよう!『公園班』とは、日光湯元ビジターセンターに所属し、戦場ヶ原や小田代原などのハイキングコースを守る、いわば奥日光のヒーローである。お客様の前に姿を現すことは滅多にない彼らだが、今回はそんな彼らの活躍ぶりを、読者の諸君に知っていただこうと思う。

闘え!トイレ清掃

湯元地域周辺の計６か所を、毎日清掃する。特に夏～秋は修学旅行のお子さん達が多く、清掃し始めたところに大勢のお子さんがバーゲンセールのごとく押し寄せ作業中断、最悪やり直しなんてことも…。それでもくじけない公園班！気合いだ公園班！

闘え!ハイキングコースの巡視・補修

10日に１回のペースで戦場ヶ原、小田代原、湯ノ湖、小滝周回コースを巡視し、歩道の補修や危険箇所の確認を行う。戦場ヶ原は多くのお客様がいらっしゃるため、歩道を支える金具が何度直してもすぐにゆるんでしまうのだ。ムムム、強敵である…。



歩道は木製のため破損も多い。時には補修用の重い木材を現地まで運ぶこともある。車の乗り入れができない戦場ヶ原では、ちょっとした作業も重労働と化す場合があるのだ。

更にハイシーズンはこういった作業を、お客様の波が引いた一瞬の隙を見て、手早く行うのである。くうっシビレるぜヒーロー！

闘え!ササ・草刈り

夏の公園班はとにかく草刈り！草刈り！草刈り！
右ページの写真を見てほしい。作業前の状態では、歩道と地面との境目が分からず、お客様が歩道から落ちてしまう事があり危険なのだ。

そして、実はこの写真で刈り取った植物、笹でも雑草でもない。ピンク色のフサフサした人気者『ホザキシモツケ』なのだ。

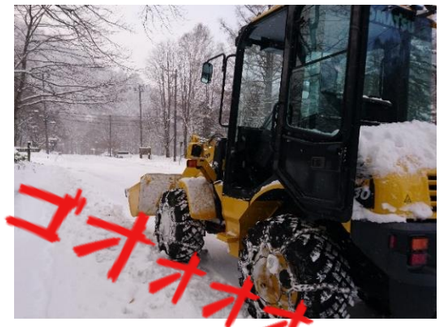
基本的には花の咲く時期には刈らないようにしているが、そうもいかない場合もある。そのため、作業をしていると「この花を刈ってしまうんですか？！」とお客様から少々悪者扱いされてしまうこともしばしば…。しかし実際は、上記のような理由があり、心苦しくも刈り取りを行っているのである。

というわけで、ホザキシモツケを刈っている人を見かけても「なんてひどい奴らなんだ！」とは思わない

でやってほしい。そう、全ては奥日光にお越し下さるお客様の為！正義の為なのだ！

闘え!災害・降雪時の作業

冬の公園班はとにかく除雪！除雪！除雪！作業の範囲が広いため、除雪のみで一日の仕事終了、なんてこともある。除雪車の操縦は結構神経を使う。



ハイキングコースでヘルメットを被った作業員がいたら、それは公園班かもしれない。今日もハイキングコースの安全を守っているんだな、そんな気持ちで見てやってほしい。

そして！前回の特集でも触れた、台風等の災害後に出動するのも公園班だ。ハイキングコースを手分けして巡視し、倒木や土砂の撤去を行う。見よ！このチェーンソー捌き！ほとんどの場合はその日のうちに通行可能な状態にするため、恐らく知られていないが、

「決めポーズして！」と言ったら戸惑いつつ応えてくれるお茶目な人たちです。

ビジターセンターのイベント

ヒミツの洞穴に行こう！鳴虫山の中ソネ観音

待望の（？）修験道シリーズ第一弾！！

健脚者向け

4 月 18 日（土）

10:00-15:00

対象：現地に集合できる中学生以上の方
（15 歳未満は保護者同伴・20 歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：上鉢石無料駐車場（神橋近く）
定員：10 名 先着順（要予約）

今年度一発目のイベントにふさわしい新企画の修験道ルート！庶民信仰の観音様が鳴虫山のヒミツの洞穴に？！真相は行ってみてからのお楽しみ！

【ルート】上鉢石駐車場→志渡淵川→氷屋徳次郎脇→中ソネ観音（往復）

参加費 3,000 円

花と地質の山？！高山をゆく

高山はツツジだけだと思っているアナタ、甘い！

5 月 9 日（土）

9:30-15:30

対象：現地に集合できる中学生以上の方
（15 歳未満は保護者同伴・20 歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：竜頭ノ滝上駐車場
定員：10 名 先着順 （要予約）

高山の魅力は花だけじゃないんです！今回は特徴的な地形にも注目して、よりディープに皆様をご案内します。

【ルート】竜頭ノ滝上Ｐ→高山→熊窪→千手ヶ浜（ルート変更の可能性あり）

参加費 2,000 円

“湖畔ＤＥごはん”山ごはん入門

難しい作業は一切なし！簡単野外クッキング

6 月 7 日（日）

10:00-14:00

対象：現地に集合できる中学生以上の方
（15 歳未満は保護者同伴・20 歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：歌ヶ浜駐車場
定員：10 名 先着順（要予約）
※ご自身でガス、クッカーをお持ちの方はご持参ください。

山でも温かいごはんが食べたーい！気持ちの良い中禅寺湖畔で、誰でも簡単にできる山ごはんレシピをレクチャーします。食材はもちろん、ガスやクッカーの用意もございます！ぜひ！

【ルート】湯ノ湖周辺

参加費 3,000 円

廃道をめぐる、三ツ岳峠

知られざる三ツ岳峠を越え、男体山をのぞむ山歩き

6 月 28 日（日）

9:30-15:30

対象：現地に集合できる中学生以上の方
（15 歳未満は保護者同伴・20 歳未満は親権者の同意必要）
集合場所：日光湯元ビジターセンター
定員：10 名 先着順（要予約）

今は使われていない、湯元からの廃道歩き！山に分け入り、三ツ岳峠を目指す未知なる世界へご案内します。きっと新たな発見があるはず？！

【ルート】湯元→廃道→三ツ岳峠→光徳（解散）

参加費 3,000 円

お申込み先

自然公園財団日光支部
TEL：0288-62-2461
FAX：0288-62-2378

お申込の際、平成 31、令和元年実施イベントの参加の有無、氏名・年齢、郵便番号・住所・電話及び当日連絡先、交通手段をお知らせください。（日程や内容が変更になる場合があります。予めご了承ください）